

白上 冨 ヴァイオリン・リサイタル

ヴァイオリニストには、甘美な音、厚みのある音、華麗なテクニク、堅固な構成美、溢れ出る歌心など、様々なタイプの演奏家がありますが、白上 冨の特徴は、技術をひけらかすことなく、真摯で誠実な音楽を作り出すところにあります。

ピアニスト吉田まどかも、優れた技術としっかりとした自己主張を持ちながらも、室内楽の経験も活かし、ツボを押さえた演奏を聴かせてくれます。

チャリティコンサートに積極的に参加してきたという経験も、二人の音楽に人間的な豊かさを添えているのでしょう。

師走の一時、そんな二人が奏でる名曲の数々をお楽しみ下さい。

白上 冨 ヴァイオリン Sae Shiragam i - violin



5歳よりヴァイオリンを学び始め、15歳で渡米。サンフランシスコ音楽院及びクリーヴランド音楽院大学院卒業。

ASTA、カーメル、フィッシュオフの室内楽コンクール等で受賞。タンゲルウッド及びアスピンの音楽祭に参加。また、故レナード・バーンスタインが始めた札幌のパシフィック・ミュージック・フェスティバルには、1990年、1991年及び1994年にコンサート・ミストレスとして参加。

クリーヴランド音楽院卒業後、ヒューストン交響楽団に入団。1999年ボストン交響楽団に移籍、2001年にクリーヴランド管弦楽団に移り、現在に至る。また、クリーヴランド・チェンバー・コレクティヴのメンバーとして、室内楽の分野でも活躍している。

福祉活動にも熱心に取り組んでおり、帰国時には、稲敷市や阿見町などで、福祉団体が主催するチャリティコンサートに出演。一般社団法人エル・システムジャパンの支援も行っている。両親は、龍ヶ崎市在住。

吉田まどか ピアノ Madoka Yoshida - piano



桐朋学園大学卒業。在学中にドイツ国立デトモルト音楽アカデミーに留学し、フリートリヒ・ヴィルヘルム・シュヌアー氏に師事。ピアノ・トリオの演奏録音で最高録音賞受賞。また、インディアナ州立大学音楽学部にてアーティストディプロマ奨学生として留学し、故レオナルド・ホーカンソン氏に師事。在学中に、ヴァイオリン科ミリアム・フリード教授の伴奏者として演奏。

シュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭に参加し、故レナード・バーンスタイン率いる祝祭オーケストラと共に、ヨーロッパツアーで演奏。アスペン音楽祭で、ヴァイオリン科ポール・カンター教授のマスタークラス伴奏者を務める。また、ピアニストのリタ・スローン氏に師事。

2008年にインドの「マウターム飢餓救済チャリティコンサート」、2009年に「声なき者達の為の声の為のチャリティコンサート」などを企画し、参加。

近年は、作曲と編曲にも挑戦している。

白上 冨 ヴァイオリン・リサイタル



白上 冨



吉田まどか

アメリカの名門、クリーヴランド管弦楽団
在籍の実力派ヴァイオリニスト、白上 冨
によるヴァイオリン名曲集!!

ヘンデル：
ヴァイオリン・ソナタ第4番二長調作品1-13

ブラームス：
ヴァイオリン・ソナタ第3番二短調作品108

モーツァルト(クライスラー編曲)：
ロンド 二長調

エルガー：
「愛の挨拶」作品12

チャイコフスキー：
「メロディ」(「懐かしい土地の思い出」作品42~第3番)

チャイコフスキー：
「感傷的なワルツ」(「6つの小品」作品51~第6曲)

サラサーテ：
「カルメン幻想曲」作品25

白上 冨 ヴァイオリン

吉田まどか ピアノ

2013年12月22日(日)

アトリエ・ドゥ・ダルクローズ

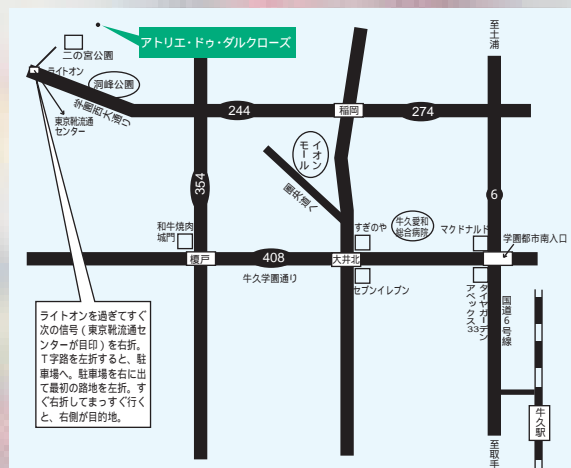
JR私たちの牛久駅東口より「つくばセンター行き」
バスで「二宮三丁目」下車、徒歩約8分

14:00開演(13:30開場)

入場料 2,000円(高校生以下1,000円)

[お問い合わせ・お申し込み]

事務局 井原 TEL.0297-62-5437



主催：NPO法人 龍ヶ崎ゲヴァントハウス / 共催：アトリエ・ドゥ・ダルクローズ